

第 40 回すいとぴあ江南運営委員会会議録

日時 令和元年 5 月 28 日（火） 午後 2 時 00 分～午後 3 時 25 分

場所 すいとぴあ江南 2 階 研修室 B

委員出席者 岩田一隆、大藪豊数、小澤久、佐藤和弥、鶴見寿子、
永井則夫、永井皓、森川公嗣、横山史明 計 9 名

指定管理者出席者 3 名

傍聴者 無

資料① ・平成 30 年度すいとぴあ江南指定管理者事業報告書
・すいとぴあ江南利用状況表について
・平成 28～30 年度地域別宿泊室利用人数及び利用室数
・平成 30 年度すいとぴあ江南ふるさと文化育成等事業報告
・平成 30 年度すいとぴあ江南指定管理者事業収支報告書

資料② ・すいとぴあ江南来館者アンケート集計シート及びご意見・ご感想

資料③ ・指定管理業務実地調査票及び総括評価票
・すいとぴあ江南の管理運営の評価に係る手引き

1. 委員長あいさつ

2. 議題

(1) 平成 30 年度すいとぴあ江南指定管理者事業報告及び事業収支報告について

| | |
|-------|--|
| 議長 | 指定管理者に説明を求める。 |
| 指定管理者 | 資料①に基づき説明する。 |
| 委員 | 宿泊の際、後期高齢者の方で保険証を提示すると 1,000 円差し引かれることを知らない人が多いのではないかと。周知する方法はないのか。 |
| 指定管理者 | 昨年 6 月に愛知県後期高齢者広域連合の保養所に選ばれた。愛知県内に 6 か所協定施設があり、保険証を提示すると年 4 回まで利用できる。 |
| 委員 | 今年から、すいとぴあ江南エントランスにあるラックの中に保養所のリーフレットを設置しており、ポスターもエントランスに掲示している。 |
| 指定管理者 | 愛知県後期高齢者広域連合からクリニックや病院、老人施設等の各医療施設にはポスターを郵送しているとのことだが、掲示は各施設の判断になっており、こちら側から掲示の依頼はしづらい。今後は、ホームページだけでなく、こちら側か |

らPRしていく必要があると考えている。今年度はレストランのメニュー変更等の周知の手法を検討しているところなので、その中にも保養所の件も盛り込めればと思う。

※保険年金課が、毎年広報こうなん4月号に「後期高齢者医療協定保養所利用助成」について掲載している。

委員 江南市内の方にも知っていただければ、江南市内の宿泊室利用者数も増加するのではないか。

指定管理者 そう思う。今年度は昨年度と比べて江南市内の宿泊室利用者数が約240名減少してしまった。

委員 男性用サウナについて、再開はしないのか。

指定管理者 迷惑行為が多々見られたため、現在、閉鎖している。迷惑行為の可能性が無いと判断できる段階で再開しようと内部では話し合っているが、まだ様子を見ている状態である。

委員 レストラン収入について、平成29年度は平成28年度より約700万円減少し、平成30年度は平成29年度より約300万円減少しており、レストラン収入の売上が2年間で約1,000万円減少している。これは極めて大きい収入減である。今年度よりレストラン業者を変えたということであるが、それ以降変化が見られるかどうか。また、収支差額について、数字で見ると平成29年度は約200万円の黒字であったが、平成30年度は約200万円の赤字である。2年通すとプラスマイナスゼロということになる。これらを見るとなおさら、レストラン収入の占める割合はどうか。やはり、人は食べることが最も大切であるから、食べることに興味をもつような方法を検討するべきだと思う。

指定管理者 おっしゃるとおりである。

委員 名鉄犬山ホテルが8月で閉鎖となり、その後工事等で4、5年は利用できなくなると聞いている。また、名鉄が市役所の近くに宿泊施設を建設するということが先日発表された。すいとびあ江南にとっては今が好機だと感じている。私も含め、名鉄犬山ホテルを同窓会等で利用していた犬山市民は、今後どうしようかと深刻に考えている。近隣に100名、200名収容できる施設がないので、大変好機だと考える。

もう1つ、飲食店関係は人を呼びこみやすい。7年ほど前に、街づくりの一環としてフェイスブックで「江南ご飯」というグループを作り、できた当時はすいとびあ江南のレストランの投稿が多かったが、ここ数年は投稿がなくなっている。こ

- 指定管理者 の2点について、今後上向きになる好機ではないだろうか。現状は、お客様の層としてはご高齢の方が多く、偏りが大きい。平日であれば、高齢者と女性の利用者が多く、女性であれば食の好みはスイーツや、写真映えする物が好まれることから情報を収集し、実行できるよう検討中である。特にSNSの活用が課題であると考えている。継続して更新することが閲覧者を増やすためには重要であるため、委員の皆さんにもアドバイス等をいただきながら、来年のご報告までには良いお話ができればと思う。
- 委員 昨日、ニュースでインバウンドが取り上げられており、東海地方がプラスに転じているという内容であった。すいとびあ江南を中心とした近隣市町でのイベント情報に敏感にアンテナを張ることも良いのではないか。
- 指定管理者 レストランについては4月から㈱グリーンハウスに委託先が変わった。我々も最初からメニューを変更したかったが、これまでの予約の関係から半年間は大きく変更しないということでやっている。大きく変えようと思っている10月以降であれば、㈱グリーンハウスもこれまでのルーティーンや食の内容を把握できているため、それを踏まえて変化をつけていきたいと考えている。
- 委員 名鉄犬山ホテルについては、昨年、挨拶に伺っており、名鉄犬山ホテルが閉館される間、お客様を紹介してほしいということと、工事業者の宿舎として活用してもらえないかをお願いしている。
- 委員 一宮タワーには展望階にレストランがあったが、すいとびあ江南でも同じようにタワーで運営できないのか。
- 指定管理者 展望タワーでは厨房施設の対応ができないため、運営したとしても注文を受けたら下から上へ運ぶ必要があり、エレベーターが1つしかなく断念をしたという経緯があった。
- 委員 伊木山ガーデンのバーベキューが流行っている。すいとびあ江南でも芝生でバーベキューができるのではないか。
- 指定管理者 淡水魚槽の南側に広いスペースがあり、オープンデッキとして良い季節にはテーブルや椅子を出して、おいしい飲み物やスイーツが提供できれば客層の幅が広がり売上も上がるのではないかという意見や、バーベキューの意見もあった。検討していきたい。

委員 他にも、犬山の城下町のように、フォトジェニックになるようなものや、芝生広場で食べ歩きできるようなものなどがあるといいのではないかと思う。

(2) 利用者からの意見等について

議長 指定管理者に説明を求める。

指定管理者 資料②に基づき説明する。

委員 説明の中で大浴場の朝の利用時間が短いという意見があったが、男女同時に清掃するのではなく、女性用の風呂のみ午前7時30分まで開けておき、その間に男性用の風呂を清掃し、例えば午前7時30分から男性用の風呂を開けて、女性用の風呂を清掃するよう時間差で清掃してみるのはいかがでしょうか。

委員 午前7時30分までが周知されていないだけ、ということではないだろうか。終了時刻が分かっていたら早く起きて利用すると思うので、時間の表記を分かりやすく変えるのも1つの手ではないだろうか。

委員 大浴場での入れ墨の客が気になるという意見があったが、サウナを閉鎖しているのも、むしろ入れ墨の人が来なくなったということではないのか。

委員 入口等の注意書きの効果もあり、以前より減っているが、時折、利用している人がいるという話は聞いている。

委員 レストランでの紙ナフキン等の要望には、どのような対応をしたのか。

指定管理者 現状維持とした。紙ナフキンはないが、使い捨てのおしぼりを用意しているので、お声かけいただければ従業員から使い捨てのおしぼりを配付させてもらう。

委員 紙ナフキンや調味料などのコーナーを1ヵ所設け、使いたい方が使えるようにするのはどうだろうか。

委員 国会でも食べ残しの問題が取りざたされているが、ビュッフェ方式をやめてはどうか。ビュッフェにするとどうしても食べ残しがでてしまうことを利用者にご理解いただき、例えば、前夜に洋食か和食かを選んでもらうようにするのはどうか。

指定管理者 すいとびあ江南の場合は余るのではなく、足りないという意見である。ただ、ビュッフェの見直しとともに、食べ残しが出ないように定食方式にすることは我々の希望でもある。昨年度までのレストラン業者は人の配置の問題で定食形式の対応が難しいとのことであったが、今は業者も変わったため、人

委員 数を確保しながら対応していくという考え方である。
ちゃんとした料理を出せば、皆さん満足していただけると思う。

(3) 平成 30 年度モニタリング評価結果の報告について

議長 事務局に報告を求める。
事務局 資料③に基づき報告する。
委員 評価は良くなっており、概ね努力してみえると思う。
アンケートでは、去年よりも枚数が増えており、評価についても「良い」の回答が全体的に増えている。一方、レストランは昨年度よりも評価が下がっている。やはり食事については何とかしなければいけない問題だと思う。

指定管理者 食事については、大成㈱の専門分野ではないので、原則、委託業者に任せている状況である。しかし、任せきりにするのではなく、業者に要望を出しつつ変えていかなければいけないと思っている。売上に関しても、3年前と比べると約 1,000 万円減少しており、全盛期には飲食だけで 1 億 2,000 万円ほどの売上があったが、現在は 3 分の 1 まで減っている。利用者に喜んでいただけないと売上も増えていかないので、業者に期待するだけでなく、こちらからも要望を出しながら変えていきたいと考えている。

3. その他

議長 事務局に報告を求める。
事務局 次回の運営委員会は、11 月の開催を予定しています。